

# 新茶を

# めぐる

2021

新茶の季節。  
毎年この季節がやってくると、こだわりやには日本各地の作り手から新茶の便りが届きます。静岡、京都、島根、宮崎、長崎、鹿児島...  
こだわりやと繋がる作り手の個性あふれるお茶。一期一会を求めて、新茶をめぐりませんか？

FARMER'S

生産者のみなさんより



**中井製茶場**  
高級宇治煎茶の産地、京都府和束町。1987年から有機栽培を始めた中井通夫さんが、土壌や地形などお茶の栽培に優れた茶園を選定し、風味豊かな宇治煎茶を提供いたします。古くから初物の新茶は、長寿の妙薬と呼ばれるほど縁起物として珍重されてきました。長い冬を越し養分を蓄えながらゆっくり伸びてきた新芽には、さわやかな味わいの奥に深みを感じられます。

**宝箱**  
六道湖を望む高台にある畑で、剪定くずなどを原料とした自家製植物堆肥を使い、有機栽培に取り組んでいます。今年は雪が多かった半面、3月は気温が高くほぼ例年通りのお届け予定になります。

## 樽井さん



農業を問わず有機質肥料を使い有機のお茶を栽培している樽井さん。今年は例年より暖かい日が多く、成長も早いです。例年通り、5月上旬〜中旬にはお届けできそうです。ヤギのハイジも除草のお手伝いがんばっています。

Haiji



\*\*\* coming soon \*\*\*

「つづける、つながる、未来に」をテーマに、包材やティーバッグにできる限り環境に配慮した素材を使用した、人にも地球にもやさしいお茶。「ハイジとつづいたたるいさんの有機緑茶」が6月にデビューします。お楽しみに！

- ☑ 100%オーガニック
- ☑ バイオマス素材20%使用の外袋
- ☑ 植物由来の生分解性フィルター使用のティーバッグ



NEW FARMER

## 豊緑園

豊緑園のお茶は、宮崎県新富町の自然豊かな環境で農薬と化学肥料を問わず育てられています。茶畑の周りには草花が咲き、虫や鳥や動物たちがやってきました。お茶の森の中では、たくさんのお虫たちの命の物語が繰り広げられています。その森の中で栽培しているお茶は、主に自家製有機堆肥を使い、土作りにこだわります。お茶の樹の力を引き出しながら、自然でやさしい味わい深いお茶を目指して、日々がんばっています。



## 宮崎茶房

今年も例年通り、5月下旬〜6月のお届けとなります。標高600〜700mに茶畑が広がる古くからの釜炒り茶の産地「五ヶ瀬」にて、有機栽培で育てた茶葉を「釜炒り」製法で作っています。「飲んだら元気になるお茶作り」をモットーに、すっきりと体にしみるようなお茶を作り続けています。

## 霧島製茶

今年も例年より桜が早く咲き、暖かい日が続いております。昨年より早くお届けできそうです。約20年前に始めた有機栽培。徐々に土を変え、お茶の健康状態を観察を繰り返しています。優しく温かみのあるお茶を目指しています。



## マルマ農園



順調に進めば5月上旬〜中旬にお届けできそうです。マルマ農園茶グループは、静岡県牧の原台地の複数の生産者で構成され、「良いお茶は丈夫な木からの信念で茶づくりに情熱を傾け、茶葉一枚一枚に愛情を注ぎ大切に育てています。美味しさと安心をお届けするために、極力農薬を使用せず自家製完熟有機堆肥で栽培しています。

## 北村製茶



今年は、2月、3月と気温が高かった日が多かったので、新芽が早く出てきています。また、標高が330mの高いくところまで育っていますので、今年はよりたくさん太陽の光を浴びて、甘みも加わりそうです。

Follow us!



発行元：株式会社こだわりや